

福岡県をワンヘルスの世界的先進地に!

本県議会が議員提案で制定したワンヘルス推進基本条例に基づき、本県をワンヘルスの世界的先進地とする取り組みが着々と進行しています。

福岡県議会とバンコク都議会との間でワンヘルスの推進に係る項目を加えた新たな協定を締結



福岡県議会とバンコク都議会とのワンヘルス推進に係る項目を加えた新たな協定の締結式



福岡県とバンコク都の協力によるワンヘルスの推進に関する基本合意書署名式

11月20日、香原勝司議長、服部誠太郎知事をはじめとする「福岡県・バンコク都友好促進訪問団」がバンコク都議会およびバンコク都を訪問しました。

福岡県議会とバンコク都議会は平成19年に、福岡県とバンコク都は平成18年に友好提携を締結して以来、両地域は経済、環境、文化、青少年育成など幅広い分野において友好交流を進めてきました。

今回、本県議会はこれまでの協定にワンヘルスの推進に関する項目を加え、本県議会の議員である

藏内勇夫世界獣医師会次期会長立ち合いのもと、新たに協定を締結しました。締結式において香原議長が、「これから福岡県、バンコク都、そして世界全域にワンヘルスが浸透していくことを願っています」と述べると、バンコク都議会のスラジット・ポンシンウイタヤー議長は、「両議会でワンヘルスに関する協定を締結できることを大変光栄に思います」と挨拶されました。

また同日、福岡県とバンコク都との間でも、人と動物の健康と環境が調和した社会づくりにグローバルに貢献することに合意した「福岡県とバンコク都の協力によるワンヘルスの推進」に関する基本合意書の署名式が行われました。



第
55
号

福岡県議会ホームページ

<https://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/>



トピック

オイスカ西日本研修センターの海外研修生との交流会が行われました

公益財団法人オイスカ西日本研修センターと
アジア獣医師会連合(FAVA)ワンヘルス福岡オフィスとの
連携・協力に係る協定 締結式



廣瀬オイスカ所長 服部知事

藏内FOF所長

12月12日、本県議会において、公益財団法人オイスカ西日本研修センター(以下、オイスカ)の海外研修生との交流会(活動報告会)が行われ、香原勝司議長はじめ、オイスカ国際活動促進福岡県議会議員連盟(会長:野原隆士議員)の議員が出席しました。

この日は、交流会に先立ちアジア獣医師会連合(FAVA)ワンヘルス福岡オフィス(以下、FOF)とオイスカとの連携・協力に係る協定締結式も行われ、本県議会の議員である藏内勇夫FOF所長、廣瀬兼明オイスカ所長、そして立会人として服部誠太郎知事も出席されました。

本県議会は、開発途上国の産業開発に協力するため議員連盟を設立してオイスカを支援しており、今回の協定締結は、同議員連盟からの提案により実現したものです。この協定締結によって、オイスカの海外研修生にワンヘルス研修が行われ、各研修生が母国に帰国後、ワンヘルスの理念等を普及・啓発し、特に食の安全等を中心に農業を通じた環境保護に取り組んでもらうことが期待されます。



公益財団法人
オイスカ西日本研修センター

(公財)オイスカ西日本研修センターは、アジア太平洋地域の国々を対象に、農業研修を通じた国際協力、人材育成に取り組んでおり、県議会もその活動を支援しています。

OISCA

